

研究課題名	泌尿器科疾患の臨床学的・病理学的な特性と治療の効果・安全性等に関する後ろ向き観察研究
研究実施機関名 および研究責任者	さいたま赤十字病院 泌尿器科 部長 野呂 彰
研究代表施設 および代表研究者	さいたま赤十字病院 泌尿器科 部長 野呂 彰
研究期間	2022年8月12日～2032年9月30日
研究の目的と意義	さいたま赤十字病院泌尿器科にて診断、加療された泌尿器科疾患患者の診療情報を収集して、疾患の特性及び治療の効果・安全性を後方視的に解析することを目的とします。本研究で得られた結果を新たな治療法を検討する資料とすることに意義があります。
本研究の対象となる方	さいたま赤十字病院開院日から2032年3月31日までにさいたま赤十字病院泌尿器科において、泌尿器科疾患に対して診断、治療（薬物療法、手術、化学療法、放射線療法、緩和ケア等）を実施された方。
提供していただく情報	年齢、性別、既往歴、治療内容、病理学的結果、受診日、転帰、検査情報、画像情報等を集計する。これらは全て通常診療として施行されたものであり、本研究のために追加の検査は施行しない。
研究内容	介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。患者の個人情報が院外へ漏れないように十分配慮する。
問い合わせ先 (拒否等の受付窓口)	<p>【研究担当者】</p> <p>所属:さいたま赤十字病院 泌尿器科 医師</p> <p>氏名:田邊 健児</p> <p>住所:埼玉県さいたま市中央区新都心1番地5</p> <p>電話:048-852-1111</p>